

評価シート（年度評価）

名古屋市民御岳休暇村の管理運営状況				
1 基本情報		＜所管局：観光文化交流局＞		
指定管理者	公益財団法人名古屋市民休暇村管理公社			
主な業務内容	名古屋市民御岳休暇村の管理			
評価対象期間	令和5年4月～令和6年3月	指定管理期間	令和3年4月～令和8年3月	
2 評価結果				
	評価項目		評価区分	特記事項
1 基本事項	(1) 平等利用	市民の利用にあたって不公平が生じていないか。	○	
	(2) 開館の実績	利用日・利用時間が遵守されているか。	○	
	(3) 情報管理	情報の管理・保護が適切になされているか。	○	
	(4) 職員体制	職員の配置、勤務実績、労働環境等は適切か。	○	
	(5) 法令等の遵守	法令、協定書等を遵守しているか。	○	
	(6) 事故・災害等への対策・対応	事故・災害等発生時の対策・対応が行われているか。	○	
2 維持管理	(1) 建物・設備の維持管理	建物・設備が適切に維持管理及び修繕されているか。	○	
	(2) 森林など自然環境の整備・保全	休暇村の自然環境が良好に保たれているか。	○	
	(3) 清掃・安全衛生管理	利用者が快適・安全に利用できるよう清掃衛生管理されているか。	○	
	(4) 備品の管理	備品が適切に管理されているか。	○	
3 サービス	(1) 利用実績	当初計画に沿った利用実績を挙げているか。	○	・開村 50 周年を記念して、積極的に施設のPRに努めた。
	(2) 事業実施状況	当初計画に沿った事業が実施されているか。	○	
	(3) 広報・PRの実施	利用促進のための取組みを実施しているか。	◎	
	(4) 接客態度	接客態度、名札、服装等は適切か。	○	
	(5) 苦情・要望の把握・対応	利用者の意見、苦情に対して、迅速に対応できているか。	○	
	(6) 利用者満足度	利用者の満足度を把握し、必要に応じて改善しているか。	○	
4 経費等	(1) 執行状況	指定管理料の執行等は適正になされているか。	○	・収入に対する支出の金額が著しく高い状態にある。経費の見直し等を積極的に図り、収支の均衡が保たれるように改善指導を行った。
	(2) 収支状況	当初の予定に沿った収支状況になっているか。	×	
	(3) 再委託	再委託の方法は適正か。	○	
【総合評価】				
所管局のコメント・特記事項等				
令和5年度に開村50周年を記念して50周年記念イベントを開催するとともに、名古屋市内におけるイベントへの出展を積極的に行いおんたけ休暇村のPRに努め利用者増を図った点は評価できる。 利用者数は新型コロナウイルス感染症の影響から回復しつつあるも、計画に対して低水準のままであるため、事業の見直しや運営面の見直しにより、改善を期待したい。				

施設の現状

市民御岳休暇村

施設の現状	施設概要							
	自然と親しむレクリエーション活動の場として設置された施設です。具体的にはセントラル・ロッジ、キャンプ場の宿泊事業や、豊かな自然環境を活用した自然体験事業を実施しています。 同施設が立地する長野県王滝村及び地元住民との良好な関係を保ち、自然体験事業の地元との連携・協働を進めていくため、長年にわたって地元との信頼関係のある団体を、公募によらず指定管理者として指定しています。							
	市の収支状況(千円)（5年度決算(見込)額）							
	支出			収入				
	指定管理料	その他	計	使用料	その他特定財源	一般財源	計	利用料金
	217,127	7,328	224,455	6	3,626	213,495	217,127	35,962
	特記事項							
管理運営指標の状況	取組状況							
	指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	稼働率(セントラル・ロッジ)		%	32.5	16.6	26.4	26.4	
	公社主催事業実施状況(延べ参加人数)		人	2,288	3,236	6,201	6,336	
	特記事項							
	平成29年6月25日に長野県南部で発生した地震以後、令和2年6月7日までセントラル・ロッジを休館。							

※支出のうち「その他」欄は、経常修繕費等を記載